

「良書ご案内」

書籍名	はじめての哲学	著者名	藤田 正勝
出版社名	岩波ジュニア新書	発行年月	2021年6月

著者の藤田氏の話を書く機会が何度かありました。団塊世代の哲学者です。
本書はジュニア向けに書かれたものですが、内容は私たちにも響くものがあります。

藤田は、「生きる姿勢」を大事にしており、それは「自己を肯定する生き方」です。
同様の考え方をするエッセイストの松浦弥太郎は、「全肯定」の生き方を実践しています。
またベストセラー『80歳の壁』の著者、和田秀樹には失敗した時の魔法の言葉があり、
「これは練習、練習」といって深く落ち込むこともなくやり過ごすそうです。

私たち万人の願いは、幸福になることです。藤田は幸福になれるかどうかのカギは、モノゴトに対する
「受け止め方」であり、それが人生を豊かなものにしてくれると考えています。
では「受け止め方を豊かにする」には？ 詳しくは本書を…

藤田は、私たちは二重の世界に住んでいると考えています。1つは「モノの世界」、私たちはモノに
取り囲まれて生きています。2つ目は「意味の世界」に住んでいます。私たちが生きていく上で重要なのは
この「意味の世界」であり、意味の世界が生きがいを感じさせてくれます。
例えば時計があります。ただの時計ですが、それが亡き父の残してくれた時計ならモノがモノでなくなります。
そこに意味がある時に、心を慰め、やすらぎを与えてくれます。
花が好きなのは、そこに意味を見出せる人であり、花に無関心な人よりも人生が豊かになります。

「意味の世界の充実」がどうやら幸福に関係しているようです。私たちは意味の世界に住んでいて、
意味が感じられた時に、「生き甲斐」を感じとることができます。
その生き甲斐が、幸福につながっているのです。
では、「意味の世界の充実」のためにどうすればよいのでしょうか？
本書を紐解いて、この人生の一大事を自分事として考えてみるのは、いかがでしょうか。

本書はやさしく書かれた哲学書です。しかし人生の基本スタンスに対する大切な問いかけがあります。
一読して自分なりの回答を試みてはいかがでしょうか？

岩 城

国立社会保障・人口問題研究所が2020年国勢調査を基に2050年までの30年間について都道府県と市区町村別の総人口を推計。

75歳以上人口は東京都(17.5%)以外46道府県で20%超に。下記は関西圏の府県別推計人口を、二極化が更に進む。



編
集
後
記



	総人口増減比 (2020年と比較した値/%)	65歳以上 割合	75歳以上 割合	14歳以下 割合	●関西圏で2050年の65歳以上人口が2020年を上回る市区町村事例				
					2020年	2050年	2050年高齢化率	2050年総人口	
全国	-17	37.1	23.2	9.9	全国	36,027千人	38,878千人	37.1%	104,686千人
滋賀県	-13.5	36.7	22.8	10.9	大津市	93,231	121,461	38.0%	320,021
京都府	-19.5	38.5	24.6	9.4	京都市	413,331	463,892	37.4%	1,240,645
大阪府	-17.8	36.6	23.2	9.7	大阪市	707,489	805,182	33.1%	2,430,185
兵庫県	-20.3	39.5	25.3	10.0	神戸市	445,000	490,837	39.8%	1,233,396
奈良県	-28.2	43.3	28.6	9.6	奈良市	112,243	118,446	43.7%	271,142
和歌山県	-31.5	43.7	28.5	9.2	岩出市	13,024	18,410	40.6%	45,396

●2050年の65歳以上人口が2020年を下回る事例 大正区…20,031人→16,698人/42.9%、西成区…42,799人→28,994人/42.9%

発行所:株式会社ライフデザイン研究所 2024年はトリプル改定、第9期介護計画開始、あっという間に時が経つのでしょうか？!

所在地:〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-4-87サピル2F Tel 06-4708-6844 Fax 06-4708-7067 編集人 伊藤